

皇學館大学 COC

CLL 活動

interim report

平成 28 年 9 月



▲5月14日、明和町前野の田圃にて、酒米「神の穂」の田植えを行う。

「皇學館大学・明和町産学官連携日本酒プロジェクト」では、これまでの活動としては5月14日に明和町の前野にある田圃で日本酒の元となる酒米「神の穂」の田植えを行いました。参加した学生は13名で、天気の良い中でそれぞれが麦わら帽子や三度笠を被り、最初の方は田圃の泥に足を取られたりしながらも、雅楽部と祭式研究部による儀式も行われ、厳格かつ雅な雰囲気漂っていました。学生達も皆、田植えに慣れておらず、稲を真つすぐ列になるように植えたつもりがいざ終わってみると結構ゆがみ、また田圃の底の泥が想像以上に重く足に纏わりつき、動き辛かった事など、実際にやってみて手で田植えを行うことの大変さというものが実感できました。手での田植えが一区切りついた後は、残りのスペースの分を一人の学生が操作方法を教えてもらいながら田植え機を使って田植えを行いました。人の手で植えるのと比べると一度に植えられる量も多く、また正確に直線状になるように植える事ができた為、手で植えるよりもはるかに早く綺麗に田植えが行われた事に学生達の中には驚きとそれを通り越しての笑いが見られる場面もありました。また、共生学IIIの講義ではその田圃に赴き、水質の検査を行ったりもしました。その際にしっかりと稲が育っている様子も確認でき、田植えに参加した身としては少し嬉しいものがありました。

産学官連携日本酒プロジェクト

- | | | | |
|-------------|--------------|--------------|-------------|
| 伊高恭平 (神道1年) | 中村謙斗 (現日2年) | 西村勇哉 (神道3年) | 高尾智大 (国史3年) |
| 新学 (現日3年) | 井口雄太 (現日3年) | 石井優希 (現日3年) | 右京駿一 (現日3年) |
| 小川颯大 (現日3年) | 佐藤翔輝 (現日3年) | 中森一輝 (現日3年) | 渡邊吏香 (現日3年) |
| 辻雅成 (現日3年) | 上野祥太郎 (現日3年) | 小谷野真衣 (現日3年) | |
| 水谷玲那 (教育3年) | 橋爪かんな (教育3年) | | |

皇學館大学×明和町 産学官民連携日本酒プロジェクト概要

目的			
<ul style="list-style-type: none"> 産学官民連携による米作り(生産)⇒酒造り(加工・醸造)⇒日本酒販売(流通・マーケティング)という6次産業化の実践を通して、地域活性化に資する人材の育成を図る。 生産した日本酒は皇學館×明和町の地域ブランドとして販売する。 			
酒米生産	日本酒生産	日本酒販売・マーケティング	アウトカム
【酒米生産委託】 有限会社松幸農産 株式会社伊勢萬 (伊勢市) 株式会社伊勢萬 (伊勢市) 旭酒造株式会社 (明和町) 【酒米生産】 明和町内農地 ①松幸農産前農地 3反 (30a) ②斎宮内農地 3反 (30a) 【学生の活動】 ・農業体験学修 (田植え・草刈り・収穫等の作業) ・神事 ・活動を映像化しPR	【日本酒生産委託】 株式会社伊勢萬 (伊勢市) 旭酒造株式会社 (明和町) 【日本酒生産】 ①伊勢萬 1,000-1,300本 (720ml) ②旭酒造 1,000-1,300本 (720ml) 【学生の活動】 ・酒造体験学修 (仕込み・瓶詰め等) ・神事 ・活動を映像化しPR	【日本酒販売】 産学連携日本酒内協議会 (有限学館サーブिसを含む) 【日本酒販売】 ①日本酒・五十鈴川 (飯) ②日本酒・斎王 (飯) 【学生の活動】 ・販売体験学修 (イベント販売) ・ラベルデザイン、ブランディング ・販売戦略検討 ・活動を映像化しPR	地域活性化への貢献 【大学】人材育成、研究開発 ・地域産業を次世代の観点から理解し、活性化に貢献できる人材の育成 (COC、アクティビティの推進) ・神職を担う学生の実習 ・産学官民連携におけるビジネスモデルの研究開発 【行政】地方創生施策の推進 ・地域活性化、教育長官の連携 ・地域ブランドの確立 ・移住定住の仕組づくり、観光PRの推進 【民間企業】CSR、人材の確保 ・安定した農業生産収入 (生産額) ・付加価値提供、新たな販路、販売方法 (醸造) ・企業リソースを活用した新たなビジネス創出 (連携企業) 【地域団体】地域活性化 ・コミュニティの再生 ・郷土愛の醸成
産学連携日本酒プロジェクト研究			
プロジェクト研究代表：千田良仁 【研究内容】産学官民連携による日本酒マーケティング、ブランディングのビジネスモデル構築 ・COC事業 (CLL活動、共生学実習 (地域インターン)、関連教員のゼミ活動)、地域連携 (ボランティア活動) などに認定。 ・地方創生産学官コンソーシアムの結成。			



活動実施主体：明和町防災企画課
 指導教員：千田 良仁 (教育開発センター)